

## 「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」の解説

### 1 梅雨明けの発表

沖縄地方は、6月23日ごろに梅雨明けしたと見られることから、沖縄気象台は本日11時00分に「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」を発表しました。

### 2 今年の「梅雨明け」は6月23日ごろ(階級:平年並)

平年並で、昨年より1日遅い

①平年は6月23日ごろ

②昨年(平成29年)は6月22日ごろ(階級:平年並)

③1951年(昭和26年)からの統計

・最も早い梅雨明けは2015年(平成27年)の6月8日ごろ

・最も遅い梅雨明けは1976年(昭和51年)の7月9日ごろ

#### [参考]

梅雨明けの平年及び階級

	平年	かなり早い	早い	平年並	遅い	かなり遅い
梅雨明け	6/23ごろ	～6/17ごろ	6/18ごろ～6/20ごろ	6/21ごろ～6/23ごろ	6/24ごろ～6/29ごろ	6/30ごろ～

(統計期間 1981～2010年)

注:梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

### 3 今年の梅雨期間(5月8日～6月22日)の降水量(速報値)、平年値及び平年比

官署名	実況値(ミリ)	平年値(ミリ)	平年比(%)
那覇	215.0	405.9	53
名護	378.0	388.1	97
久米島	302.5	456.2	66
南大東島	196.0	336.2	58
宮古島	219.5	326.9	67
石垣島	265.5	357.5	74
西表島	369.0	304.6	121
与那国島	362.5	301.0	120

※:「)」は準正常値であることを示し、正常値として扱う。

### 4 今年の梅雨期間(5月8日～6月22日)の日照時間(速報値)、平年値及び平年比

官署名	実況値(時間)	平年値(時間)	平年比(%)
那覇	302.3	217.7	139
名護	275.4	208.1	132
久米島	284.1	212.9	133
南大東島	358.2	271.9	132
宮古島	323.6	242.5	133
石垣島	341.0	260.8	131
西表島	302.3	262.3	115
与那国島	294.9	227.3	130

## 5 今年の梅雨の特徴

沖縄地方は、5月8日ごろに梅雨入りしたと見られ、6月23日ごろに梅雨明けしたと見られます。梅雨期間は46日間となりました。

5月は、沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、梅雨前線や湿った空気などの影響で曇りや雨の日もありました。降水量は、全ての観測点(気象官署及び特別地域気象観測所)で、平年を下回り、沖縄地方の地域平均平年比は27%とかなり少なく、南大東島など県内の多くの地点で月降水量の少ない方からの5月としての極値を更新しました。日照時間は、全ての観測点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、沖縄地方の地域平均平年比は161%とかなり多くなりました。

6月は、沖縄地方は梅雨前線や湿った空気、台風第5号、台風第6号の影響で曇りや雨の日が多く、3日と、14日から16日にかけては、沖縄本島地方と先島諸島で大雨となったところがありました。

梅雨の期間の降水量は、沖縄地方の地域平均平年比76%、日照時間は地域平均平年比133%でした。

※注:梅雨に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。